

平成21年12月期 第3四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 東 名

上場会社名 コカ・コーラ セントラル ジャパン株式会社

コード番号 2580 URL <http://www.cccj.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 顕三

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 杉田 豊

TEL 045-222-5851

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第3四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第3四半期	148,538	—	2,012	—	2,097	—	683	—
20年12月期第3四半期	157,887	1.1	4,373	△18.0	4,436	△13.1	2,206	△14.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第3四半期	15.38	15.38
20年12月期第3四半期	24,598.07	—

※21年12月期第3四半期の1株当たり四半期純利益については、平成21年1月4日付で普通株式1株を500株に分割するとともに、普通株式の単元株式数を100株とする単元株制度を採用した後の額を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第3四半期	110,517	86,593	78.3	1,963.59
20年12月期	108,651	88,509	81.5	986,859.30

(参考) 自己資本 21年12月期第3四半期 86,578百万円 20年12月期 88,509百万円

※21年12月期第3四半期の1株当たり純資産については、平成21年1月4日付で普通株式1株を500株に分割するとともに、普通株式の単元株式数を100株とする単元株制度を採用した後の額を記載しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	9,000.00	—	9,000.00	18,000.00
21年12月期	—	18.00	—	—	—
21年12月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

※21年12月期および21年12月期(予想)の1株当たり配当金については、平成21年1月4日付で普通株式1株を500株に分割するとともに、普通株式の単元株式数を100株とする単元株制度を採用した後の額を記載しております。

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,300	△2.7	1,700	△55.4	1,900	△51.6	600	△61.0	13.53

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 ― 社 (社名) 除外 ― 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注)詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等)の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

[(注)詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第3四半期	45,003,495株	20年12月期	90,006株
---------------------	--------------	-------------	---------	---------

② 期末自己株式数	21年12月期第3四半期	911,462株	20年12月期	319株
-----------	--------------	----------	---------	------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第3四半期	44,465,209株	20年12月期第3四半期	89,704株
----------------------	--------------	-------------	--------------	---------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、3ページの「定性的情報・財務諸表等」3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や製造業の生産活動に改善傾向が見られるなど、一部に景気回復の動きが見られる一方で、失業率上昇に伴う所得環境の悪化により消費が低迷するなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

清涼飲料業界におきましては、消費の低迷に加え、最盛期である8月の平均気温が平年を大きく下回ったことなどから、市場全体の販売数量は前年を割り込む結果となりました。

このような状況下、当社は中期経営計画「Re-birth 2011」の初年度である本年を、基本方針である「収益構造改革の実行」の足固めの年と位置づけ、主要戦略である「営業戦略」「SCM戦略」「組織・人材戦略」「関係会社戦略」「インフラ戦略」に全社一丸となって取り組んでおります。

当社グループの販売面におきましては、重点ブランドであるBIG6「コカ・コーラ」「コカ・コーラゼロ」「ファンタ」「ジョージア」「爽健美茶」「アクエリラス」の販売に注力いたしました。特にコカ・コーラブランドにおいては、コカ・コーラHappy Musicキャンペーンにより、若者をターゲットとした販売活動を推進いたしました。また、国内最軽量である12gのPETボトル「ecoるボトル しぼる」を採用し、“おいしい”と“環境にいい”を両立した新製品「い・ろ・は・す」は、消費者の高まる環境意識に対応した商品として、順調に販売を拡大いたしました。さらには、コカ・コーラ ゼロ鈴鹿8時間耐久ロードレースや、9月27日に閉幕した横浜開国博Y150に協賛するなど、地域に根ざした活動を推進し、積極的な営業活動を実施いたしました。

経営管理面におきましては、7月1日付をもって、SCM業務フローに基づく管理体制の強化および当社グループの物流業務の機能強化を目的とし、SCM企画室と需給管理部をSCM部と物流部へと改組し、組織体制の更なる強化を図りました。

上記活動により、販売数量および利益の最大化を目指してまいりましたが、当第3四半期の当社エリア内販売数量は前年同期比4.3%減となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,485億38百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益は20億12百万円（前年同期比54.0%減）、経常利益は20億97百万円（前年同期比52.7%減）、四半期純利益は6億83百万円（前年同期比69.0%減）となりました。

なお、前年同期比増減率は、参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、1,105億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億66百万円増加しました。これは主として、会計基準変更によるリース資産の計上や土地の購入による有形固定資産の増加があったこと等によるものであります。

負債については、239億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ37億82百万円増加しました。これは主として、会計基準変更によるリース債務の計上やコマーシャル・ペーパーの増加があったこと等によるものであります。

純資産については、865億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億16百万円減少しました。これは主として、配当金の支払や自己株式の取得があったこと等によるものであります。

(連結キャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、59億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億47百万円増加しました。当第3四半期連結累計期間における活動ごとのキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益13億56百万円や減価償却費82億74百万円があったこと等により、90億92百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として販売機器や土地などの有形固定資産の取得があったこと等により、△66億88百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、コマーシャル・ペーパーの増加が20億円あったものの、配当金の支払とリース債務の返済による支出が△28億80百万円あったこと等により、△18億56百万円の支出となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しについては、製造業における生産の持ち直しの動きが見られる一方で、雇用情勢は依然厳しい状況が続いており、個人消費は引き続き低迷するものと想定され、当社グループにとって厳しい経営環境が続くものと予想されます。こうした環境下におきましても、中期経営計画「Re-birth 2011」の5つの戦略にグループ全体が一体となって取り組み、環境の変化に迅速に対応し、安定した収益を確保できる企業への変革を図ってまいります。

なお、本年8月5日に公表いたしました平成21年12月期の業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において算定した貸倒実績率等を使用して一般債権の貸倒見積高を算定しております。

② 棚卸資産の評価方法

四半期連結会計期間末における棚卸高の算出に関して、実地棚卸を省略し、前連結会計年度にかかる実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

③ 繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前連結会計年度末以降の経営環境等、かつ一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
(会計処理基準に関する事項の変更)

① 四半期財務諸表に関する会計基準

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、主として総平均法又は移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法又は移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間においては売上総利益が4億22百万円減少しており、営業利益は4億14百万円の減少、経常利益は68百万円の増加、税金等調整前四半期純利益は69百万円減少しております。

③ リース取引に関する会計基準等の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、期首に前連結会計年度末における未経過リース料残高相当額を取得価額として取得したものとしてリース資産を計上する方法によっております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結会計期間末のリース資産は有形固定資産の「その他」に31億84百万円、無形固定資産に5百万円計上されております。

また、当第3四半期連結累計期間の営業利益は21百万円増加しておりますが、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

(追加情報)

① 役員退職慰労金制度の廃止

当社は、平成21年2月2日開催の取締役会において、役員退職慰労金制度の廃止を決議するとともに、平成21年3月27日開催の第8期定時株主総会において、在任期間に応じた退職慰労金を退任時に打ち切り支給することを決議いたしました。

これに伴い、役員退職慰労引当金及び執行役員退職慰労引当金残高を取崩し、当第3四半期連結会計期間末において未支給の金額を固定負債の「その他」に計上しております。

5. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,989	5,442
受取手形及び売掛金	16,352	14,548
商品	5,767	6,842
原材料及び貯蔵品	432	457
その他	8,626	9,774
貸倒引当金	△100	△92
流動資産合計	37,067	36,973
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,609	15,532
販売機器（純額）	15,349	16,394
土地	18,882	17,122
その他（純額）	9,730	7,032
有形固定資産合計	59,571	56,082
無形固定資産	1,627	1,981
投資その他の資産		
その他	12,555	14,139
貸倒引当金	△304	△311
投資損失引当金	—	△212
投資その他の資産合計	12,250	13,615
固定資産合計	73,450	71,678
資産合計	110,517	108,651
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,173	3,102
コマーシャル・ペーパー	2,000	—
未払法人税等	580	465
賞与引当金	824	—
役員賞与引当金	—	59
その他	10,482	11,170
流動負債合計	17,060	14,799
固定負債		
退職給付引当金	2,436	2,256
役員退職慰労引当金	38	188
執行役員退職慰労引当金	—	43
その他	4,390	2,855
固定負債合計	6,864	5,343
負債合計	23,924	20,142

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,499	6,499
資本剰余金	24,819	24,819
利益剰余金	56,435	57,352
自己株式	△1,232	△255
株主資本合計	86,522	88,415
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	56	93
評価・換算差額等合計	56	93
新株予約権	14	—
純資産合計	86,593	88,509
負債純資産合計	110,517	108,651

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	148,538
売上原価	93,479
売上総利益	55,058
販売費及び一般管理費	53,046
営業利益	2,012
営業外収益	
受取利息	13
受取配当金	21
持分法による投資利益	4
受取賃貸料	66
廃棄有価物売却益	39
雑収入	36
営業外収益合計	181
営業外費用	
支払利息	32
株式費用	36
雑損失	27
営業外費用合計	96
経常利益	2,097
特別利益	
固定資産売却益	2
その他	0
特別利益合計	2
特別損失	
固定資産除売却損	462
投資有価証券評価損	68
たな卸資産評価損	138
その他	74
特別損失合計	743
税金等調整前四半期純利益	1,356
法人税、住民税及び事業税	789
法人税等調整額	△117
法人税等合計	672
四半期純利益	683

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,356
減価償却費	8,274
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	179
前払年金費用の増減額 (△は増加)	568
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△59
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△193
受取利息及び受取配当金	△34
支払利息	32
持分法による投資損益 (△は益)	△70
固定資産除売却損益 (△は益)	460
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,803
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,100
仕入債務の増減額 (△は減少)	70
その他の資産・負債の増減額	△47
その他	△115
小計	9,716
利息及び配当金の受取額	83
利息の支払額	△32
法人税等の支払額	△647
その他の支出	△26
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,092
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△6,968
有形固定資産の売却による収入	10
投資有価証券の取得による支出	△3
投資有価証券の売却による収入	0
投資有価証券の減資による収入	1,155
貸付けによる支出	△623
貸付金の回収による収入	218
その他	△478
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,688
財務活動によるキャッシュ・フロー	
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	2,000
自己株式の取得による支出	△977
自己株式の売却による収入	1
配当金の支払額	△1,600
その他	△1,279
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,856
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	547
現金及び現金同等物の期首残高	5,437
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,984

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

1. 前年同四半期に係る財務諸表等
(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)
科 目	金 額
(資産の部)	
I 流動資産	
1. 現金及び預金	5,851
2. 受取手形及び売掛金	16,683
3. たな卸資産	6,550
4. 繰延税金資産	353
5. 未収入金	4,286
6. その他	4,601
7. 貸倒引当金	△ 93
流動資産合計	38,233
II 固定資産	
1. 有形固定資産	
(1) 建物及び構築物	15,689
(2) 機械装置及び運搬具	6,759
(3) 販売機器	17,385
(4) 土地	17,123
(5) その他	499
有形固定資産合計	57,456
2. 無形固定資産	1,905
3. 投資その他の資産	
(1) 投資有価証券	5,094
(2) 長期貸付金	691
(3) 前払年金費用	4,634
(4) 繰延税金資産	456
(5) その他	3,260
(6) 貸倒引当金	△ 320
投資その他の資産合計	13,816
固定資産合計	73,179
資産合計	111,412

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)
科 目	金 額
(負 債 の 部)	
I 流 動 負 債	
1. 買掛金	3,680
2. コマーシャル・ペーパー	2,000
3. 未払金及び未払費用	8,399
4. 未払法人税等	280
5. 未払消費税等	108
6. その他	2,166
流動負債合計	16,636
II 固 定 負 債	
1. 繰延税金負債	2,731
2. 退職給付引当金	2,176
3. 役員退職引当金	168
4. 執行役員退職引当金	37
5. その他	226
固定負債合計	5,341
負債合計	21,977
(純 資 産 の 部)	
I 株 主 資 本	
1. 資本金	6,499
2. 資本剰余金	24,819
3. 利益剰余金	58,020
4. 自己株式	△ 250
株主資本合計	89,089
II 評価・換算差額等	
1. その他有価証券評価差額金	345
評価・換算差額等合計	345
純資産合計	89,434
負債及び純資産	111,412

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)
科 目	金 額
I 売 上 高	157,887
II 売 上 原 価	95,407
売上総利益	62,479
III 販売費及び一般管理費	58,105
営業利益	4,373
IV 営 業 外 収 益	288
V 営 業 外 費 用	226
経常利益	4,436
VI 特 別 利 益	28
VII 特 別 損 失	641
税金等調整前四半期純利益	3,823
法人税、住民税及び事業税	418
法人税等調整額	1,197
四半期純利益	2,206

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)
科 目	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税金等調整前四半期純利益	3,823
2. 減価償却費	7,523
3. 退職給付引当金の増加額	207
4. 前払年金費用の増加(△) 額	△ 1,050
5. 役員賞与引当金の減少(△) 額	△ 81
6. 役員退職引当金の減少(△) 額	△ 64
7. 受取利息及び受取配当金	△ 39
8. 支払利息	5
9. 特別退職金	5
10. 投資有価証券売却損益	△ 9
11. 固定資産除売却損益	472
12. 売上債権の増加(△) 額	△ 2,382
13. たな卸資産の増加(△) 額	△ 23
14. 仕入債務の減少(△) 額	△ 377
15. その他資産・負債の増加・減少額	△ 3,657
16. その他	△ 341
小 計	4,009
17. 利息及び配当金の受取額	41
18. 利息の支払額	△ 7
19. 特別退職金の支払額	△ 95
20. 法人税等の支払額	△ 527
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,419
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 有形固定資産の取得による支出	△ 7,530
2. 無形固定資産の取得による支出	△ 310
3. 投資有価証券の取得による支出	△ 10
4. その他	3,237
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,613
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. コマーシャル・ペーパーの純増減額	2,000
2. 自己株式取得による支出	△ 10
3. 配当金の支払額	△ 1,614
財務活動によるキャッシュ・フロー	374
IV 現金及び現金同等物の増加・減少(△) 額	△ 818
V 現金及び現金同等物の期首残高	6,665
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	5,846

2. 販売数量の状況 (平成21年1月1日～平成21年9月30日)

<パッケージ別販売数量>

(単位: 千函、%)

項 目	前年同四半期 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)	当第3四半期 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	増減率
リターナブルボトル	998	850	△ 14.8
ワンウェイボトル	72	50	△ 30.6
～350ml	4,372	4,149	△ 5.1
～500ml	15,993	15,778	△ 1.3
～1,000ml	1,174	987	△ 15.9
～1,500ml	4,825	5,002	3.7
～2,000ml	11,550	11,838	2.5
ペットボトル計	37,914	37,754	△ 0.4
～160ml	724	634	△ 12.4
～250ml	11,334	9,838	△ 13.2
～350ml	4,210	3,993	△ 5.2
～500ml	363	394	8.5
ボトル缶	1,368	1,068	△ 21.9
缶計	17,999	15,927	△ 11.5
ポストミックス	18,092	17,554	△ 3.0
シロップ	1,374	1,167	△ 15.1
パウダー	3,616	3,133	△ 13.4
カップ計	4,990	4,300	△ 13.8
その他パッケージ	5,326	5,283	△ 0.8
合計	85,391	81,718	△ 4.3

※食品は除く

<炭酸・非炭酸、主要ブランド別販売数量>

(単位: 千函、%)

項 目	前年同四半期 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)	当第3四半期 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	増減率
コカ・コーラ	15,383	15,683	2.0
(内訳) コカ・コーラ	12,295	12,175	△ 1.0
コカ・コーラ ゼロ	2,221	3,188	43.5
ノーカロリー他	867	320	△ 63.1
ファンタ	6,980	6,665	△ 4.5
カナダドライ	1,801	1,742	△ 3.3
スプライト	557	315	△ 43.4
リアルゴールド	1,225	1,100	△ 10.2
その他	101	112	10.9
炭酸飲料計	26,047	25,617	△ 1.7
ジョージア	14,960	13,996	△ 6.4
アクエリアス	10,044	9,207	△ 8.3
爽健美茶	7,543	6,982	△ 7.4
はじめ/綾鷹	3,979	3,676	△ 7.6
煌	3,310	3,254	△ 1.7
Q o o /ハイシー	3,654	3,510	△ 3.9
紅茶花伝	2,701	2,567	△ 5.0
ミニッツメイド	2,906	3,267	12.4
森の水だより/ ミナクア/い・ろ・は・す	3,355	3,690	10.0
からだ巡茶	852	655	△ 23.1
その他	6,040	5,297	△ 12.3
非炭酸飲料計	59,344	56,101	△ 5.5
合計	85,391	81,718	△ 4.3

※食品は除く